再審訴状記入例

判決に記載され

① 事件番号 ② 事件名 ③ 判決言渡日 を記入してくだ

④は分かる場 合,記入してく

さい。

ださい。

あなたの住所,氏名, 電話番号等を記入し、 認め印を押してくださ い。

この書面を作成した日 を記入してください。

令和〇年〇〇月〇〇日

東京高等裁判所御中	
再審訴状	
再 〒000-0000	受付日付印欄
審 住所 千代田区霞が関〇丁目〇番〇号	
原 氏名 甲 野 太 郎 印	
告 Tel.OO(OOO)OOOO Fax.OO(OOO)OOOO	
再 〒000-0000	_
審 住所 千代田区霞が関〇丁目〇番〇号 相手方の住所及び氏	名を記
被してください。	
告 氏名 乙 野 次 郎	
上記当事者間の東京高等裁判所 (平成) 令和〇年(〇)第〇〇	〇〇号
② 000000 請求控訴事件に	こつき,
同裁判所が ③平成・令和〇年〇〇月〇〇日 に言い渡し, ④平成	令和0年00月00
■に確定した判決に対して再審の訴えを提起する。	
不服申立てにかかる判決の表示	
(記載例1)	
本件控訴で来知りる。	入するか、又は判決
控訴費用は控訴人の負担とする。	別紙を添付してくださ
	場合は,「□ 別紙の
原判決を取り消す。	を付してください。
被控訴人は、控訴人に対し、〇〇円を支払え。	
訴訟費用は,第1,2審とも被控訴人の負担とする。	
(□ 別紙のとおり)	
再 審 の 趣 旨	
再 番 の 趣 盲 (記載例1)	
(記載例1)	
(記載例1) 原確定判決を取り消す。	
(記載例1) 原確定判決を取り消す。 再審被告の控訴を棄却する。 本案第2審及び再審の訴訟費用は、再審被告の負担とする。 (記載例2)	
(記載例1) 原確定判決を取り消す。 再審被告の控訴を棄却する。 本案第2審及び再審の訴訟費用は、再審被告の負担とする。 (記載例2) 原確定判決を取り消す。	
(記載例1) 原確定判決を取り消す。 再審被告の控訴を棄却する。 本案第2審及び再審の訴訟費用は、再審被告の負担とする。 (記載例2) 原確定判決を取り消す。 再審被告は、再審原告に対し、〇〇円を支払え。	
(記載例1) 原確定判決を取り消す。 再審被告の控訴を棄却する。 本案第2審及び再審の訴訟費用は、再審被告の負担とする。 (記載例2) 原確定判決を取り消す。 再審被告は、再審原告に対し、〇〇円を支払え。 訴訟費用は、前審及び再審を含め再審被告の負担とする。	
(記載例1) 原確定判決を取り消す。 再審被告の控訴を棄却する。 本案第2審及び再審の訴訟費用は、再審被告の負担とする。 (記載例2) 原確定判決を取り消す。 再審被告は、再審原告に対し、〇〇円を支払え。	

- ※ 添付書類について
- 1 この書面の副本・・・再審被告の人数分の通数
- 2 資格証明書(当事者が法人等の場合に必要)・・・法人等ごとに1通
- 3 不服の対象となる判決の写し・・・1通